

# 校長室だより No13

2018年1月18日

柏市立酒井根東小学校

<http://www.sakainee-e.kashiwa.ed.jp/>

校長 梅津健志

## 「朝、学校図書館が使えるようになります」

昨年の10月28日にミニ集会を行いました。タイトルは「地域と共に創る学び」, その中で、酒井根東小学校の子供たちの図書館利用が、他校と比べると少ないことを取り上げ、貸出冊数が柏市の平均よりも10冊程度少ない現状を、どのように改善をしていくか、保護者・地域・学校が膝を交えて話し合いました。

そこで、それぞれの立場で努力する具体的な行動計画を立てて、2か月が過ぎました。

その際、地域の皆さんからは、「朝登校した時にも、図書館が開いていて、本を読んだり、貸し借りができるように、ボランティアで図書館を開けましょう」という計画をいただきました。

昨日、ボランティアに手をあげてくださった方の顔合わせの会があり、次の7名の方が、「来週23日の火曜日から、毎週火曜日と木曜日の週2日、図書館を開けて子供たちが使えるようにしましょう。」となりました。

ボランティアの皆様

火曜日 落合正二様 須藤君雄様 火・木両方 老後明朗様 芳口富士夫様  
木曜日 横里昌次様 横里明美様 関芳子様

最初は、借りた本の返却と図書館内での読書の見守り、図書館の書棚の整理をしていただきます。だんだん借りることもできるようにしていきたいと考えております。

『朝、図書館に寄って行こう!』が合言葉になるといいと思います。

ご家庭でもたくさんの取り組みをしてくださっていることが学校評価アンケートでわかりました。ありがとうございます。

学校では、図書委員会の子供たちが中心となり、「高学年の貸出率を上げたい」「もっとたくさんの人に図書館に来てもらいたい」という課題があがり、3学期も読書フェアを行うことになりました。

また、図書委員による昼休みの読み聞かせが全6回(1/23 /25 /26 2/6 /8 /9) 予定されました。

今は、2学期末に購入した本を展示する新刊展示会が開かれています。

学校・家庭・地域と共に作る図書館の学び、まさにスタートです。

